

とだ 議会 だより



やさしいまちに、なりたい。

9月定例会

No **162** 号

2009年(平成21年)11月1日

バランスと集中が肝心…少年少女カヌー教室

一般会計など17会計の決算を認定	2
討論・議員提出議案	5
委員会レポート	6、18
そこがききたい(一般質問)	8
あの質問はどうなった?	17

平成21年

9月
定例会9月2日～
9月28日

9月定例会は、9月2日から28日までの27日間の会期で開かれました。

一般質問では、17人の議員が質問に立ち、市政の課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。
質問項目36項目のうち、福祉・交通・環境のテーマに6割の質問が集中したのが今議会の特徴です。

市長から提案された議案等は、平成20年度の一般会計及び特別会計決算認定17件と、市営住宅条例改正など3件の条例案件、市道路線認定と調整池築造工事請負契約2件、一般会計など5件の補正予算と、専決処分などの報告8件の、合計35件でした。

そのうち、決算認定については代表監査委員の監査報告を受け、その他の議案は詳細説明の後、9月8日に質疑を行い、各常任委員会に付託されました。

その後、常任委員会で4日間にわたり詳細に審査し、最終日の28日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、一般会計と国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の3件の決算認定と、一般会計補正予算は賛成多数で、その他の議案等は全会一致で認定・可決しました。↓5ページ参照

一方、議員・委員会提出議案では、「ヒブワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書」など3件の意見書が提出され、いずれも原案どおり可決しました。↓5ページ参照

9日から3日間にわたる一般質問では、17人の議員が活発な論戦を展開しました。↓8～16ページ参照

最終日には、庁舎耐震化等に関する調査研究を行うため、委員10人で構成する特別委員会が設置されました。

決算は4ページをご覧ください。

◎水道事業会計決算
・収益的収入 25億1682万円
・収益的支出 23億2584万円
・資本的収入 9663万円
・資本的支出 12億6450万円

【条例など】

◎市営福祉住宅条例の一部改正
下笹目住宅の1階に整

【一般会計補正予算】

◎歳入歳出7億1934万円を追加するもので、主な内容は次のとおりです。
文化会館屋上に太陽光発電システムを設置／緊急特別資金融資の増額／住宅を失った離職者等を支援する住



▲下笹目市営住宅の1階に障害者ケアホームが設置されます

備した障害者のケアホームを福祉住宅として位置づけるものです。公営住宅の中にケアホーム（10室）を併設するのは県内初で、来年4月にオープンします。

◎市営住宅条例の一部改正
下笹目住宅建替え事業の工事完成に伴い、駐車場の位置等を定めるものです。

議案の概要

【決算認定】
一般会計及び特別会計

庁舎耐震化等調査特別委員会	
委員長	栗原隆司
副委員長	中名生隆
委員	召田 厚
	平野 進
	菅原文仁
	三浦芳一
	本田 哲
	高橋秀樹
	山崎雅俊
	秋元良夫

一般会計など17会計

の決算を認定

設置を市長に要請・・・委員会提出議案



【請願】

◎下戸田地区の中心拠点となるコミュニティセンターの設置を要望する請願
全会一致で採択し、市長に対し意見書を提出しました。

他の3件の請願は継続審査となりました。

平成20年度
決算

すべての会計で

健全財政を堅持

～限られた財源で～

最大の効果を要望～

監査報告

高浪正一代表監査委員



字となっている。

水道事業会計は、収益性の経営比率や財政状態の財務比率は前年度より低下しているものの、総じて良好な状態を維持している。

景気後退が進み、厳しい財政状況が続く中、公共サービスを安定的に供給していくには、職員一人一人が社会経済の動向を十分に把握することが必要である。

限られた財源で最大の効果が得られるよう、ますます効率的・効果的な行政体制を確立していくことを期待する。

一般会計・特別会計の歳入歳出決算書、決算事項別明細書など審査に付された書類は、地方自治法に準拠して作成され、計数は正確であり、予算執行も、その趣旨に従い、概ね適正に執行されたものと認められた。

一般会計の歳入の実質収支額は、12億円余の黒字となっており、それは市税、国庫支出金等の増加が挙げられる。

歳出では、前年度比1.1%の増加で、民生費と土木費等の増加が挙げられる。

特別会計は、後期高齢者医療など2会計が加わり、15会計となり、実質収支額6億円余の黒

高浪氏のプロフィール

さいたま市在住 64歳

職業 税理士

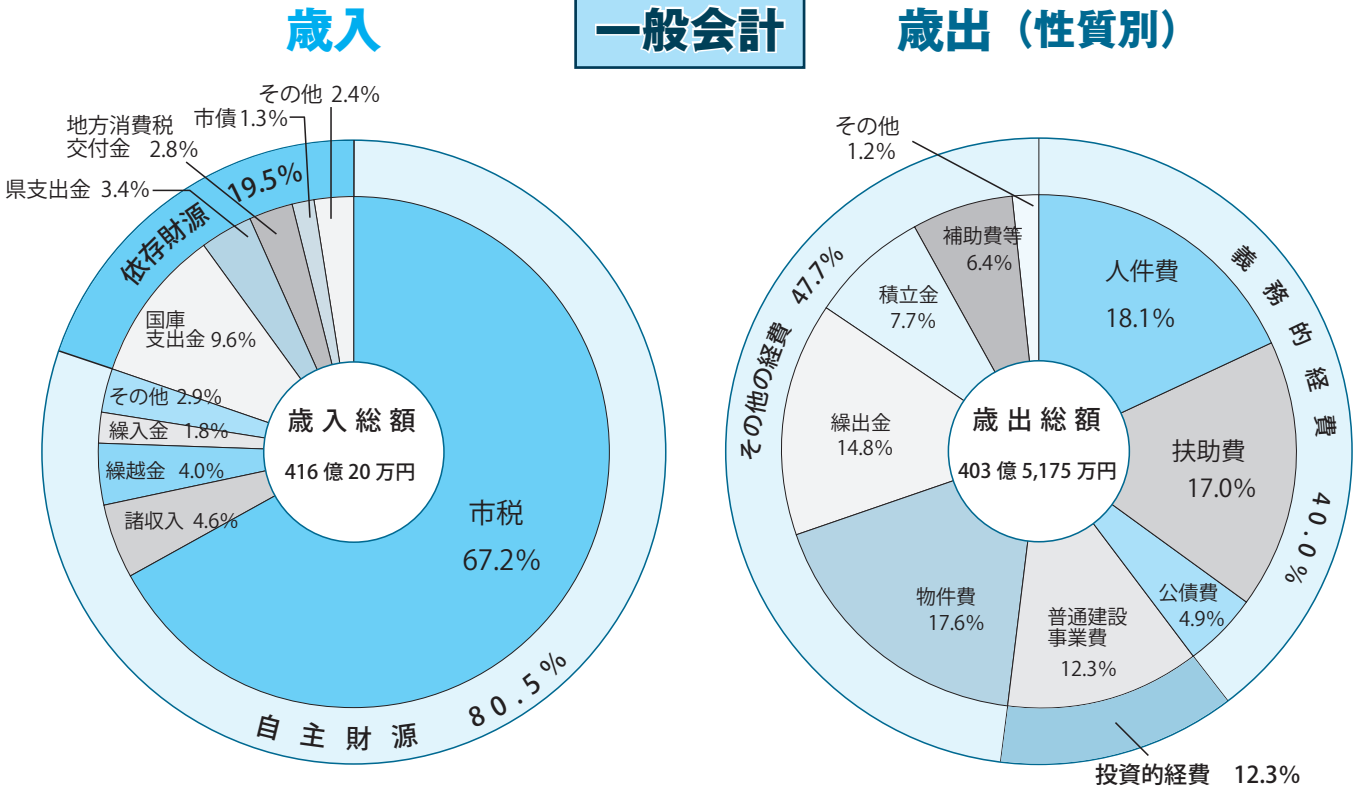
平成20年度決算のあらまし

健全化の4指標はすべて優良

※ 千円単位は切り捨て

一般会計	平成20年度		前年度比
	歳入 (1年間の収入)	416億20万円	0.1%増
特別会計	歳出 (1年間の支出)	403億5,175万円	1.1%増
	歳入	230億3,204万円	16.5%減
一般会計	歳出	222億8,988万円	16.0%減

(注) 特別会計は15会計の合計額です



財政の健全化判断比率の報告 (%)		
健全化判断比率	20年度	19年度
実質赤字比率	— (11.92)	— (11.90)
連結実質赤字比率	— (16.92)	— (16.90)
実質公債費比率	5.2 (25.0)	4.0 (25.0)
将来負担比率	65.4 (350.0)	83.1 (350.0)

(注) ① () は早期健全化基準を示す。
②赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」表示となります。



？ 健全化判断比率とは ？

- ・自治体の財政状況を早期に把握し、破綻を防ぐことをねらいとして、制定されたものです。
- ・毎年度、実質赤字比率など4つの財政指標を毎年度算定のうえ、監査委員の審査に付して、議会に報告し、議会・住民のチェックを受け、財政規律の強化を図ることを目的としています。

- ・これにより、自分たちが住む自治体の財政状況は、「赤字」なのかどうか、「借金」「貯金」はどのくらいあるのかなどが明らかになります。
- ・早期健全化計画、財政再生計画、経営健全化計画を策定する際には、議会が議決し、住民に公表されます。

討 論

今定例会では、決算認定2件に対して4人の議員が討論※を行いました。その概要は次のとおりです。

平成20年度一般会計決算

反対 日本共産党 本田 哲議員

財政力を市民要求の実現に生かすべき

基金積立と繰越金を合わせて約36億円もの余剰金を出している。県下の財政力は、国保税値上げや、敬老祝金削減中止、介護保険料引き下げなど、市民要求実現に生かすべきです。

民生費では、家庭保育と病児・病後児保育事業の委託会社の倒産により、保護者へ迷惑をかけ、市支出金の返還見込みがなく、市の責任は重大と考えます。

保育園費では待機児解消の点から公立保育園は廃止すべきではありません。

平成20年度国民健康保険特別会計決算

反対 日本共産党 岡崎 郁子議員

国保税は据え置きを

20年度は昨年に続き、国保税の値上げが行われ、新たに後期高齢者支援金分として負担も加わり、平均8千円を超える負担増となっています。

前期高齢者交付金が当初予算の見込みより

賛成

平成会 秋元 良夫議員

安定した市民サービスの提供に基金は必要

総務費の賦課徴収費では、65歳以上対象の住民税を年金天引きとなるシムテム改修が行われており、国が決めたことに従うのではなく、市民に一番身近な議会として反対すべきであり、反対します。

各基金は、財政負担の平準化を図り、安定した市民サービスを提供するために必要です。病児・病後児保育事業における整備事業費補助金の一部は破産者から返還済みであり、契約時には中小企業診断士による審査を行う改

賛成

平成会 伊東 秀浩議員

税率改正は負担の公平から必要

国民健康保険財政は多額の一般会計からの法定外繰入金に依存しています。健全で安定した運営をする上でも、負担の公平、受益者負担の観点からの税率改正と考えます。

被保険者に重税感を与えないために、2年

意見書等を提出

議員提出2件、委員会提出1件は、いずれも全会一致で可決し、関係機関に送付しました。

議員提出議案

○ヒフワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書

インフルエンザ菌b型による細菌性髄膜炎を、予防接種法による定期予防接種対象疾患に早期に位置づけることを国に要望。

○核兵器廃絶の国際条約へ、政府の具体的な努力を求める意見書

世界唯一の被爆国として、来年のNPT(核不拡散条約)再検討会議での核兵器廃絶の明確な約束が再確認・履行されるよう主導

委員会提出議案

○コミュニティ活動の核となる場の設置に関する意見書

各地区のコミュニティの組織づくりを推進するとともに、その具現化に向け、第4次総合振興計画に市内全地区へのコミュニティ活動の核となる場の設置を盛り込むよう、市に要望。

中で納税相談等適切な処理をしておりますが、さらに滞納解消に向けた一層の徴収努力を要望し、本認定に賛成するものです。

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、9月28日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。詳しくは11月末に発行予定の会議録をご覧ください。

総務

(各常任委員会の所管部署)
政策秘書室・総務部・財務部・会計課・行政委員会事務局等

公平負担の観点から 市税や保育料の徴収を

【一般会計決算】
歳出の文書管理費では、「広報戸田市」について、説明責任の観点、あるいは市民とつながる手段として、全世帯に行きわたらせる配付体制の考え方について、質疑を交わしました。
賦課徴収費では、国の税制改正に伴う税基幹システム改修業務の費用が、交付税算定に



▲市民生活に身近な情報がいっぱい

基づき全額市費からだったことから、国の方針で必ずやらなければいけないものまで全額市費負担させられるのはおかしい。不交付団体の性質によっては国でしっかりと支援するよう声を上げていく必要があるとの意見がありました。歳入の市税では、滞納者への対応について質疑を交わしたところでありましたが、執行部からは、これまで滞納繰越分への徴税に力を入れてきたが、督促状や催告書を送付するなど現年度分にも力を入れているとの説明がありました。これに対し委員からは、

制度維持のためにも、公平に負担していただき、厳しい態度で滞納・不納欠損を減らす努力をお願いしたいとの要望がありました。

文教・建設

都市整備部
教育委員会

電子黒板をいつでも

利用できる環境に

【一般会計補正予算】
教育費・学校管理費において、国の臨時交付金等を活用し、小中学校各校に電子黒板を1台、地上デジタルテレビ及びパソコンを各教室に1台配備することを可決しました。装置を取りつけることで、電子黒板としても利用できるデジタルテレビを配備し、いつでも電子黒板を利用できる環境を整備したいとのことでした。

【一般会計決算】
教育費・学校建設費では、小中学校において、また、分担金及び負担金では、保育園保育料等の児童福祉費負担金についても、特定のサービスへの対価ゆえ、市税と同様、厳しい納

る校舎・屋内運動場の耐震補強事業について説明がありました。平成21年3月末時点の小中学校校舎等の耐震化進捗率は75%であり、学校は子どもたちが一日の大半を過ごす場で、災害時には地域の避難所にもなることから、平成22年度中に耐震化補強100%を実現するというものであります。

【海外留学奨学事業特別会計決算】
海外留学奨学資金への応募者がいなかった



▲学校の耐震化率は本年度で88%に達します

委員会の審査から

こんな質問、あんな意見もありました

総務常任委員会
文教・建設常任委員会
健康福祉常任委員会
市民生活常任委員会

健康福祉

福祉部・子ども青少年部
福祉事務所
医療保健センター

市民が求める 福祉サービスの充実を

【一般会計決算】
民生費の高齢者福祉費では、市独自に行ってきた、きめ細かいサービスにより生活が成り立つ面が強いので、生活実態を把握し、扶助費が一律削減とならないように考えてほしいとの意見がありました。

待機児の増加が予測される中、市の待機児対策について質疑が出され、執行部からは、宅地開発等指導要綱を見直し、平成20年4月1日から保育園の設置協議を義務付け、300戸以上のマンションでは保育園を設置することと改正したとの説明がありました。

【国民健康保険特別会計決算】



▲意外と難しいですね…老人スポーツ大会より

保険税徴収の努力は認めるが、一般会計から十何億円も繰入する状況は問題がある。努力をしてほしいとの意見がありました。また、他の委員から、相談に応じ分納している

市民生活

市民生活部
消防本部
水道部

消防力の強化は

欠かせない

【一般会計決算】
防犯対策事業のピースガードメールについて、登録件数は、平成20年10月末で716件、21年8月末で1085件。委員からは、例えば入学式などに、新入生の保護者にチラシを配布してはどうかとの意見が出されました。

市民保養所費の土地借上料に対し、毎年約一千万円を支払い続けるのであれば、借地権との関係で、買い取りを検討してはどうかとの意見が出されました。また、市民の利用を

ふやす方法として、例えばオフシーズンに、東伊豆町の、こういう施設が利用できますといった内容で集客を図ることについて、東伊豆町との話し合いをしてもらいたいとの意見が出されました。

10月・11月の日程	委員会	年間テーマと活動内容	閉会中の日程
	総務	①自治基本条例 ②新地方公会計制度 ③行政IT化による効率性と経済性	10/23、29・30
	文教・建設	①所管する小中学校などの施設や区画整理事業などの現地視察 ②いじめ問題 ③スクール・ニューディール	10/26
	健康福祉	①医療保健福祉計画…福祉の杜建設計画及び医療保健センター等建て替え計画	10/26
	市民生活	①低炭素社会と市民生活 ②危険箇所総点検運動	10/26・27、11/9



▶市民の安全を守る消防力の強化が求められています

また、安心・安全のまちづくりの観点からも消防力の強化は欠かせない部分であり、車両の充足率が満たされていない部分、及び、消防職員の定数確保については、それぞれ早期に充足するよう、委員会の総意として要望するものです。

学校ファーム 取りくみへの考えは 「人間関係のあり方を学ぶ機会である」

平野 進 議員

教育部長 ①各学校の
実情に合わせ、充実が

議員 ①学校教育にお
ける体験活動の増進、
農地の有効利用を目的
とした学校ファームの
取りくみの考えは。②
グリーンツーリズムの
推進地や友好都市との
交流事業の取りくみの
考えは。③用地確保に
ついて、荒川水循環セ
ンター上部の一部利用
をする考えは。

**雨水の
有効利用へ**

議員 雨水貯留施設等
設置費補助金制度の支
援状況、反響等、今後
の取りくみは。

都市整備部長 初年度
は4件、20年度は12件、
町会会館45カ所、21年
度は芦原小学校を除く
全小学校11校へ設置。
市民ボランティア花壇
への設置は検討してい
く。

自転車の安全対策を



▲ 美女木小学校の学校ファーム

議員 自転車事故防止
対策として、バックミ
ラー装備の推進につい
ての考えは。

市民生活部長 道路交
通法に規定はないが、
提案として啓発に含め
ていきたい。

案内表示整備等は

議員 休日等歯科診療
所案内看板等の整備
は。

**医療保健センター事務
長** 対応を検討したい。



▲ 基準を満たした3人乗り自転車の普及はいかに

市民生活部長
市では、交
通安全教室や

具体的な構造
上の安全基準
を示した報告
書をまとめた
いた。本市の
普及に対する
取りくみはど
うなっている
のか。

議員 7月1日より、
埼玉県道路交通法施行
細則の一部改正が行わ
れ、一定の自転車で幼
児2人を同乗させて運
転ができるようになった。
警察庁の検討委員
会は、複数の幼児を持
つ保護者にとって、自
転車は日常生活に欠か
せない交通手段で、3
人乗り禁止のルールは
ほとんど守られていな
い状態であることを認
め、深刻な少子化・経
済問題を考慮すれば、
子育て支援の観点から
も、安全性が確保され
た自転車に限って認め
るべきだとした上で、

安全基準を満たした 3人乗り自転車の普及を 「助成により普及を図ることは難しい」

馬場 栄一郎 議員

広報戸田市などの啓発
機会を通じ、市民への
情報提供を行ってい
く。しかし、幼児2人
を自転車に同乗させる
と、幼児1人に比べ、
走行安定性が急激に低
下し転倒しやすくなる
ことや自転車事故の割
合が高いなどの交通事
情を考えると、3人乗
り自転車の普及、増加
には交通安全上の不安
がある。

議員 安全性のない自
転車による3人乗りを
放置する姿勢はいか
なものか。子育て支援
の観点からも助成金交
付による普及を図るべ
きではないか。

市民生活部長 当市の
交通事情や3人乗り自
転車への不安があり、
あえて助成金を交付し
て普及を図ることは難
しい。

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く
定例会で、市政全般に対する質問をすること
ができます。これを「一般質問」といいます。
今定例会では9月9日から3日間、17人の
議員が一般質問を一問一答方式で行いました。
ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



▲ 第9回目を迎えた戸田市美術展(市展)には多くの人が訪れ、
秋のひとときを過ごしていました。



一般質問

秋元 良夫 議員

神保市政3期の総括と 次期市長選への出馬は

「次期市長選で市民の審判を仰ぐ」

議員 神保市長が市政
に携わり、3期12年が
経過する。我が戸田市
は大きく変化する時代
にあつたが、市長は的
確に市政を導いてき
た。3期12年の総括を
どう考えるか。

また、次期市長選へ
出馬の考えは。

市長 3期の間に、開
かれた市政の実現、合
併しないまちづくりの
選択、行政の効率化と
健全な財政運営の3点
により、将来にわたる
まちづくりの基礎体力
をつけることができた
と考えている。

まちづくりに終わり
はない。社会状況は厳



▲ 次期市長選への出馬を表明する神保市長

しいが、本市は非常に
底力のある街である。
現状に満足せず、改革
の視点と挑戦の気概を
持ち続け、経験を生か
し、本市をさらに発展
させることが私の使命
と考えている。

「理想とするまち・
戸田」の実現を目指し、
来る市長選に立候補
し、市民の審判を仰ぐ
決意である。



一般質問

神谷 雄三 議員

トコバス東循環は 2系統化を 「できる限り対応していく」

議員 ①トコバスの路線見直し作業が行われている。東循環の経路案は4案ある。うち現在の路線の逆回りを基本とした案は採用が難しいと考えるが、それでいいか。

②東循環を2系統に分割すれば、現在の路線空白地、例えば下戸田2丁目北部地域などが網羅されるのではないか。この地域は、高齢化率も高く、路線バ

スの利用度も高い。

③市境に藤警察署、大型スーパーがあり、戸田市外を走らせるコースもつくれるのか。

市民生活部長 ①4つの案は見直しの基本となるもので、22年度中の運行開始を目指して検討を重ねていく。

②住民の署名運動もあり、今回の見直しで、できるだけ対応していく。

の設置を強く要望する。

③市外を走行するところに特に規制はない。路線バスへの影響など、慎重に検討していく。

自転車を軸の街づくり

性を活性化させるなどの優れた点がある。事故対策も大切であるが、自転車での移動を軸とした街づくりを進めていくってはどうか。

市長 いい提言だと思う。市全体の中で自転車によるくくりの中で、どこをどうするか検討

している。理解をいただきたい。



▲三鷹市かえで通りに完成した自転車道

本村橋南側への

歩道橋設置の考えは

「歩道橋は必要だと認識している」

議員 これまでも本村橋南側への歩道橋設置を要望してきたが、現在の市の考えは。

認識しているが、周辺の道路環境と財政状況も勘案しながら検討していく。

都市整備部長 本村橋南側の歩道橋は必要と

議員 安全確保のため、一日も早い歩道橋



▲本村橋に歩道橋を

議員 駅周辺の違法駐車をなくすため、駐輪場の増設が必要と考えるが、今後の計画は。

市民生活部長 市としての駐輪場増設は考えていないが、駅周

戸田公園駅駐輪場の増設と改修を

議員 赤羽寄り駐輪場2階通路に水たまりができて、利用者から改修してほしいという要望が出ている。早急に対応すべきではないか。

市民生活部長 水たまり

議員 駅舎寄り南側の駐輪場も階段などに水たまりができる場所である。改善方法を考えてもらいたい。

市民生活部長 水がたまるということが確認できれば、修繕の形で対応になると考える。

花井 伸子 議員

保育園の増設を

「新設保育園の計画含め検討」

議員 11月から平成22年度4月からの保育園入所申込み手続きが始まる。認可保育園を希望したが入所できない児童が6月時点で168名でしたが、新年度の入所申込みを予測し、待機児対策をしっかりとるべき。

①9月現在の待機児童の状況と具体策は。

②平成22年度の申込み予測と対策は。



▲4月に開園した戸田駅前さくら草保育園

子ども青少年部長 ①9月現在、認可保育園を希望したが入所できない児童は、244名。年度内に定員円滑化の拡大を図るべく協議を重ねている。11月には30人程度の解消ができる見込みである。

②21年度の入所申込み数は前年度比91名増

議員 待機児ゼロ対策に取り組んでいる先進自治体を参考に、戸田市保育計画をしっかりと立てるよう要望する。

区画整理事業の借家人の移転対策を

議員 区画整理法による2年間の家賃差額助成が終了した後、市の賃貸住宅家賃差額助成制度を適用すべきでは。

福祉部長 高齢者・障害者・一人親世帯に該当する世帯で、事前に申請されていれば問題ないと考える。区画整理事務所からの情報を得ながら適切に対処していく。

喜沢南地域の

悪臭・ばい煙対策を

「改善を指導している」

議員 喜沢南地域は7月頃から悪臭やばい煙がひどくなり、市民から苦情が寄せられている。①発生源は。②防止対策の指導は。

市民生活部長 ①発生源は主にアスファルト製造工場ではないかと推定している。ただし、臭気の種類によっては、特定が困難な場合がある。②現地に行つて、

頻繁に立入調査を行い、改善を指導している。より強力な脱臭装置をつけることになっている。今後も監視を強め、問題があれば強力的に改善指導を行っていく。

公共工事の完成検査は



▶万全の公害防止対策を

議員 戸二小通りの歩道は、雨が降ると雨水

がたまり、ともに歩けない。公共工事の完成検査はどのように行っているのか。

議員 1億円以下の工事でも市外業者が落札しているものがある。地元業者を入札の条件にして、地元業者優先にしたい。

公共工事は地元業者優先に

一般質問

召田 厚 議員

戸田のおいしい水で
イメージアップを

「シティーセールスとして検討する」

議員 企業の転出、節水効果で水道の歳入が減っている中、水道事業をアピールするとともに、戸田ブランドの創出、水を使った特産品とのコラボレーション、市のイメージアップを図るため、市内から採取した井戸の水から「戸田のおいしい水」を作ってはどうか。



▲戸田のおいしい水をどうぞ

水道部長 本来、蛇口から出る水を飲んでも

らうということ、コスト面や環境負荷の問題から慎重に検討していく。

市長 「パートナーシップでつくる人・水・緑輝くまちとだ」を掲げていることもあり、シティーセールスの一つとして、今後研究、検討していく。

市の地球温暖化対策への取り組みは

議員 私たちが住む地球の自然を次世代に残すために、①CO₂削減目標値とその目標値に向けての具体的な今後の取りくみは。②市の指針にも示されているが、公共施設への温暖化対策の取りくみ状況、新築される施設への温室効果ガス削減の取りくみ、太陽光発電、屋上緑化などの設置義務はどうなっているか。

酒井 郁郎 議員

障がい者の

就労機会を拡大せよ

「業務委託が増やせるよう考えたい」

議員 就労を通じ、障がいのある方本人や家族の誇りを守り、金銭的にも生活が成り立つようにするのが重要である。そのためには、就労の受け皿である各

障がい者施設に対し、収益を上げやすい業務を一定量、市から委託を行うべきではないか。

福祉部長 現在、市から一部業務を委託して

議員 多少無理やりにしても、障がいのある方が力を発揮しやすい業務を委託していただきたい。例えば公園清掃ならば、せん定業務は業者へ、トイレや地面部分は各施設へというように分割発注すればよい。

議員 その他、①喫茶、販売（運営のアドバイザー）、ジグや場所の提供、②広報への広告掲載、③市のいろいろな職種での採用、④市業務を障がい者施設へ委託を行うための「取りまとめ機能」設置、⑤障がい者施設製品の買い取り枠設定などについて



▲福祉作業所では、どらやきやクッキーを作っています

も検討いただきたい。ノーマライゼーション全般が、一朝一夕には変わらない、骨の折れるテーマであると理解している。だからこそ、今後もトップの強い意志で、この分野全体を推進していくことが不可欠と考える。

市長 障がい者団体の皆さんが苦勞されているのはよく聞いている。意見を聞きつつ、より一層取りくみたい。

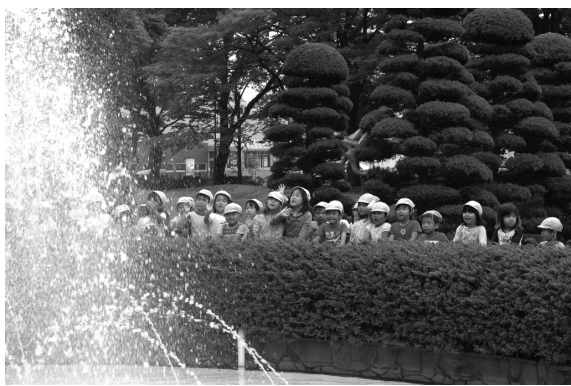
菅原 文仁 議員

ひとり親家庭の
総合的な支援計画を

「特化した計画は考えていない」

議員 現在、母子家庭のみに適用される自立支援給付金事業を父子家庭まで拡大してはどうか。

子ども青少年部長 厳しい経済状況や雇用情勢により制度を利用できない父子家庭からの相談も予測されるので、対象拡大について



▲子どもたちに明るい未来を

今後検討する。

議員 ひとり親家庭の貧困の影響が一番受けるのは「子ども」である。ひとり親家庭全体の自立支援については、厚労省の指針にも自立促進計画を策定することが必要とされている。先進国の中で日本のひとり親世帯の貧困世帯が突出して貧困が多いデータもある。ひとり親家庭の貧困や悩み、自立・就労支援、養育費の確保、育児支援など、市独自の支援計画を作り、「子どもの貧困」をなくすことを大きなテーマとして政策立案していくことはできないか。

子ども青少年部長 ひとり親支援に関して、次世代育成支援計画の中にあり、特化した計画の策定は考えていない。

議員 次世代育成支援

不妊治療に助成を

議員 不妊治療は保険適用がなく、1回の治療が30万～40万円と大変高額である。県の助成に上乗せして市の独自の応援をお願いしたい。

医療保健センター事務 長 国や県、他市の動向を見ながら、今後の課題としたい。

交通事故多発地点に
「カメラ」の設置を

「抑止効果として今後の検討課題」

議員 ひき逃げや当て逃げが続いている。悲惨な事故を撲滅するための一つの方法として、事故多発地点に「カメラ」の設置を考えるが、い

かがか。

市民生活部長 不特定多数を撮影する道路上のカメラの設置には、画像の管理や個人のプライバシー、費用対効



▲市内で交通事故が最も多い交差点

果等の課題があるが、交通安全や防犯に効果があるとの認識を持つ

議員 基礎疾患患者数の把握と、接種優先順位の高い人たちに行き渡るワクチンの確保と接種助成を。さらに、

新型インフル
エンザ対
策に万全を

ている。今後の検討課題とさせてもらいたい。

重症化防止対策に万全を期すように望む。

医療保健センター事務 長 対象者の接種には、広報、啓発用パンフレット、ホームページなどで注意喚起を促していく。ワクチン接種は、速やかにできるように対応していく。助成は、国の動向を見て対応していく。

ケース 3

平成 9 年 1 2 月定例会一般質問
(議会だより 112 号)



議員

「市内公共施設を結ぶコミュニティバスについて、本市の検討結果は」

こたえ

※ 同様の質問は多数



企画財政部長 (当時)

「バス路線は 17 路線あり、市面積からすると、多い方である。交通不便地域は少ないものと認識しているが、停留所から距離のある施設は、何らかの改善をバス会社に粘り強く要望していきたい」

そして



平成 13 年 10 月 8 日 コミュニティバス “toco” 東循環が運行しました。現在では、西、美笹、南西循環の 4 路線にまで拡大し、多くの方々に利用されています。



あれから〇年！
あの質問はどうなった？



市の行政全般に対し質問できるのが一般質問です。本定例会でも多くの議員が質問を行いました。
もちろん質問して、それっきりとなるわけではありません。担当部局で慎重に調査・研究し、実現に至らなかったもの、成果が早く出てくるもの、10 年・20 年後に大輪の花を咲かせるものなどなど…。好評につき、第二弾！



▲ ピンクリボン・イルミネーション点灯式

① 対象者の人数と配布への取り組みは。
② 受診率の現況と受診率向上のための今後の推進計画は。
③ 検診手帳を対象者以外の方に配布しては。
④ 乳がんのセルフチェックのためのシヤワーカードの活用は。
⑤ 乳がん触診モデルの導入と活用は。
⑥ 今後も無

料クーポン券を継続しては。
医療保健センター事務長 ① 乳がん検診数は 3845 人。子宮頸がんは 4892 人。クーポン券と検診手帳は 9 月 24 日までに郵送予定。
② これまでの受診率は、ともに低い状況にある。啓発活動や、より受診しやすい環境整備の方法を検討する。
③ 今年度は無理。来年度は検討課題。
④ 10 月 25 日の健康フェスティバルで無料配布を予定。
⑤ 現在 1 台保有している。今後もさまざまな場面で活用していく。
⑥ 国の動向を注視し検討する。

議員 がんによる死亡者を減少させるには、早期発見が重要であり、検診の受診につながる方策が大事である。
今度、国の女性特有のがん検診推進事業として、特定年齢の女性に対し、乳がんと子宮頸がんの検診無料クーポン券と検診手帳が配付されることとなった。無料クーポン券による未受診者への受診率向上が期待される。

「より受診しやすい環境を整備」

手塚 静枝 議員

女性特有のがん検診の受診率アップを

手塚 静枝 議員

一般質問

鈴木 麗子 議員

医療情報提供キット配布で
緊急搬送時も安心

「先進事例を参考に検討」

議員 緊急搬送時の適切な情報掌握は迅速な治療につながるが、医療情報提供には格差が出ることも考えられる。自分の日常の医療情報等を含めた医療情報キットに保管いただき、緊急時の提供力を補い、安心安全を図っている。

福祉部長 搬送時の情報提供の困難さは理解

よる支援体制を考えていきたい。

地域住民協力による
高齢者ゴミ出し支援

議員 体力や機能が低下している高齢者は、ゴミ出しは負担であり、怪我にもつながる。高齢社会に向け、地域住民の協力による高齢者ゴミ出し支援体制を考えてはどうか。

議員 家庭で医療処置を行う方が増えている。家庭から出る医療ゴミの分別と処理の適正化を市民や医療関係機関に周知してはどうか。

家庭用医療ゴミの
分別処理の適正化を



▲ いざというときに安心。冷蔵庫に保管する救急医療情報キット

特別委員会

行政視察レポート

交通対策特別委員会

北海道函館市
青森県青森市他事業とのタイアップ
によるバス利用促進

函館市交通局では路面電車を運行する軌道事業とバス運行事業を行っており、業績悪化を改善するために、民間の函館バス(株)へ一元化されていました。その中で、バス事業運営の効率化を図り、イベント、割引サービスを実施するなど、運営の健全化とあわせ、利便性の向上に向けた努力もされておりました。

意見・感想

青森市においても、バス運行事業の経営が深刻であるため、打開策として、子供のころからバスに慣れ親しんでもらい、将来のバス

函館市での「エコロジープラス」実験事業では、環境問題を合わせて行うといった、別の観点からの利用者の掘

り起こしは、バス利用の促進には効果的であると感じました。



▲ 7月15日 青森市役所にて

議会改革特別委員会

三重県伊賀市
四日市市議会モニター制度の導入を
本市でも検討

意見・感想

伊賀市議会では、定例会終了後に、「議会報告会」を住民自治協議会単位で実施をし、提出された議案とその議決結果を市民に報告しています。これにより、まちづくりに市民が関心を持つてくれるようになったということでした。

四日市市議会では、議会運営に関する要望や提言を「議会モニター」から聞くことによって、円滑かつ民主的な議会運営の推進に努めていました。

議会報告会を実施することで、市民と直接対話をする機会がもてますが、市域の狭い本市において、議会への関心が高まらないまま導入することは、現時点では難しいとの結論に至りました。

加などを念頭に置きながら、本市への導入について検討を進めていくことになりました。



▲ 7月15日 四日市市役所にて

全国市町村交流 レガッタ大会

議員クルー

メダルを獲得！

10月3、4日、長野県下諏訪町で行われた第18回全国市町村交流レガッタ下諏訪大会に、本市議会から“さくらそう”の1クルーが議員の部に参加しました。

結果は小差で3位と、「ボートのまち 戸田」にふさわしい成績をあげ、本市を大きくアピールするとともに、参加市町村との交流を深めてきました。

予選と準決勝では優勝を狙える好タイムをたたき出し、平成18年以来の“優勝”の夢を抱かせて決勝に進出したクルー。

しかし、決勝の舞台は、昨年優勝の由利本荘のほか、大津、加古川、潮来など強豪ぞろい。接戦の中を粘りに粘って、メダルをもぎ取りました。

“さくらそう”の高橋監督談…「今期の改選



▲ 大津市議会とのデッドヒート（手前が“さくらそう”）

によりクルーも若返り、パワーは申し分はない。テクニックを身につけ、来年はぜひ“優勝”をと思っていますので、よろしく応援をお願いします」

また、市民参加として成年女子、壮年女子、壮年男子の部に出場した3クルーのうち、壮年男子の「戸田レインボウ」は、決勝まで進出し、見事に6位入賞を飾りました。

市民クルーの皆さんも、朝早くから2日間お疲れさまでした。

傍聴者アンケート
の集計結果

6月に続き、9月定例会でも傍聴者アンケートを実施しましたところ、33名の方から回答をいただきました。

- 知りたい議会情報…「議員の活動状況」「一般質問」「請願」がベスト3。
- 議会だよりの読者率…「よく読む」と「ときどき読む」を合わせて94%でした。
- 議会だよりで興味ある紙面…「一般質問」「議員提出議案」「討論」がベスト3。
- web かわら版…「よく見る、ときどき、見たことがある」を合わせると33%と、前回は大きく下回りました。
- インターネット議会中継…「よく見る、ときどき、見たことがある」を合わせても10%程度。
- インターネット録画中継…「見たい」は42%。
- 意見・感想…本会議と委員会の傍聴を合わせて8名の方から寄せられました。議会ホームページに掲載していますので、併せてご覧ください。

※ 貴重なご意見等は、今後の議会運営や議会だよりの編集の参考とさせていただきます。

訪中速報！

戸田市議会友好都市（開封市）訪問団の第一報。10月16日から21日にかけて、市長・議長を代表とする「戸田市友好代表団」、議員7名で構成する「戸田市議会友好都市訪問団」、市民22人で構成する「25周年記念市民訪問団」の3つの団が開封市を訪問しました。

本年は友好都市締結25周年を迎えることから、開封市政府及び人民代表大会への表敬訪問をはじめ、25周年記念式典、2010年から5年間の友好交流事業協議書の調印式など、多くの行事を無事に終えて帰国しました。詳しくは、次回の12月定例会号でお知らせします。



▶ 戸田から開封進出第1号の山和軽工有限公司にて

議会日誌

7月

- ◎ 1 日 臨時一区議長会議
- ◎ 2 日 愛知県田原市議会視察来庁
- ◎ 3 日 県南治水総会・大会
- ◎ 6 日 戸田競艇組合議会本会議
- ◎ 8 日～10 日 友好都市交流事業（白河市）
- ◎ 9 日 岡山県井原市議会視察来庁
- ◎ 13 日 議会だより編集委員会／総務常任委員会／文教・建設常任委員会
- ◎ 14 日・15 日 議会改革特別委員会視察、交通対策特別委員会視察
- ◎ 16 日 議会だより編集委員会
- ◎ 17 日 健康福祉常任委員会
- ◎ 21 日 市民生活常任委員会
- ◎ 23 日 議員互助会役員会
- ◎ 24 日 議会改革特別委員会／戸田市子ども議会
- ◎ 27 日 三重県桑名市議会視察来庁
- ◎ 30 日 山梨県市議会議会議事事務局職員視察来庁

8月

- ◎ 3 日 戸田競艇組合議会運営委員会
- ◎ 4 日 県南都市問題協議会研修会
- ◎ 6 日 麻戸田衛生センター組合議会運営委員会
- ◎ 7 日 戸田競艇組合議会本会議／戸田市議会全員協議会
- ◎ 17 日 麻戸田衛生センター組合議会本会議／議会改革特別委員会
- ◎ 20 日 総務常任委員会、健康福祉常任委員会、市民生活常任委員会／議員互助会役員会
- ◎ 21 日 文教・建設常任委員会
- ◎ 24 日・25 日 戸田競艇組合議会運営委員会視察
- ◎ 26 日 議会運営委員会
- ◎ 28 日 兵庫県明石市議会議員視察来庁

9月

- ◎ 2 日 本会議（議案説明）／議会運営委員会
- ◎ 8 日 本会議（質疑・請願の提出・委員会付託）／委員長会議／議会だより編集委員会
- ◎ 9 日～11 日 本会議（一般質問）／議会運営委員会（11 日）
- ◎ 14 日～17 日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 18 日 特別委員会（交通対策、議会改革）／議会運営委員会／議員互助会役員会
- ◎ 28 日 本会議（委員長報告・質疑、討論・採決、閉会）
- ◎ 29 日 茨城県潮来市議会視察来庁
- ◎ 30 日 大阪府吹田市議会視察来庁

12月定例会の予定

11月30日	本会議	開会、議案等上程、総括説明、詳細説明
12月3日	本会議	質疑、請願の提出、委員会付託
7日～9日	本会議	一般質問
10日	委員会	常任委員会
11日	委員会	特別委員会
15日	本会議	委員長報告並びに質疑、討論・採決、閉会

※日程は変更になる場合があります。11月24日の議会運営委員会内で決定しますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせいたしますので、ご覧ください。

議会事務局 ☎ 441・1800
(内線 523・524・543)

（掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで）

やおう！

躍 動する春も好きだが、錦秋も大好きだ。山並みの紅葉のコントラストは、最高の気分が味わえる。また、秋はおいしい食べ物がいっぱい。肥満気味の私にはちよっと困るが、大いに誘惑されちゃう！

視 察先の空港ロビーで「キャン、キャン」と犬の声。そこで、「犬派？」「猫派？」談議に。犬派が優勢。私は若い頃は犬派だったのに、今は断然猫派！

9 月のある日曜、山梨で牧場を見学。牛を荒れ地に放牧すると、草取りがタダでやれるそう。これぞ究極のエコ！戸田の空地や土手で、コスト削減やエコのアピール、更には「戸田牛」発売も……！どうです？牛のいる町！

親 子して自他ともに認める野球バカである。球技で大事な事は、一つのボールに全員がいかに集中できるか。政権交代で政策変更が行われているが、どのような政権でも、「日本」という一つのボールに集中し、みんなでプレーしてほしいものです。

ほっと はや11月、朝夕冷え込んでまいります。ホットな温もりをお届けします。

（あ）

（酒）

（花）

いつでも議会がそこに 録画中継スタート！ インターネットで12月から



☆ ライブ（生）中継に加えて、12月定例会から録画中継をスタートいたします。

☆ デザインと機能が大きく進化し、画面は3つのスタイルで見ることができます！

① 速報版

翌日には見られるようにと、見栄えより、速報性を重視したものです。

② 編集版

議事内容や質問者ごとに見やすく編集したものです。当日の議会終了後1週間以内に配信の予定です。

③ 会議録リンク版

議会が閉会して概ね2ヵ月後に会議録が完成します。その時点で文字情報と映像がドッキング。会議録検索システムからも映像を見ることができます。

☆ 議会の情報が詰まったホームページもデザインと機能を一新します。

会議の予定、議員プロフィール、発言通告、議会だよりなど最新の情報も見やすくなります。

☆ アドレスは、<http://www.city.toda.saitama.jp/>

★前号の訂正★

第161号3ページ、望月久晴議員の永年勤続議員表彰の欄中、「15年表彰」は誤りで、正しくは「20年表彰」ですので、訂正し、お詫び申し上げます。